



1376

福健第1215号
平成24年8月13日

○ 沖縄県医師会長
沖縄県小児保健協会長 } 殿
沖縄県産婦人科医会長 }

沖縄県福祉保健部健康増進課長
(公 印 省 略)

風しん対策について (依頼)

感染症対策及び予防接種行政につきましては、日頃よりご協力賜り感謝申し上げます。

さて、現在、風しん患者の届出数が近畿・関東地方で増加しておりますが、本県においても届出数が大幅に増加しており（8月5日時点40例）、今後更に広がる恐れもあります。

つきましては、風しん対策ポスターを送付いたしますので、貴機関におかれましてもポスターを掲示していただき、県民への周知・協力方よろしくお願いいたします。

また、併せて風しんの流行を防ぐため、特に妊婦を守る観点から、これまで風しんにかかっていない方、予防接種を受けていない方及び妊娠適齢期の方への情報提供、注意喚起等について、下記のとおり対策の実施をよろしくお願いいたします。

なお、医療機関へは別途ポスター送付及び通知していることを申し添えます。

記

1. 風しんの定期予防接種対象者に対し、接種勧奨を行うこと。
2. 妊婦への感染を抑制するため、特に次の者に対して、任意での予防接種を受けることについて検討いただくこと。
 - ①妊婦の夫、子ども及びその他の同居家族
 - ②10代後半から40代女性（特に、妊娠希望者又は妊娠する可能性の高い者）
 - ③産褥早期の女性のうち、明らかに風しんにかかったことがある、予防接種を受けたことがある又は抗体が陽性であると確認ができた者を除いた者
3. 産婦人科医療機関は、妊娠中に風しんに罹患（疑いを含む）した女性に対しては無用な不安をあおらないよう留意の上、妊婦からの相談に応じるなどの適切な対応を行うこと。

沖縄県福祉保健部健康増進課 結核感染症班
担当：棚原、伊智
TEL：098-866-2209